

2024年5月15日

Press Release

報道機関 各位



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町 6-46

広報室 TEL：0798-45-3533

武庫女伝統の体育祭のスリム化を学生が発案。

今年度から一日限りの開催となります。

武庫川女子大学第60回体育祭を5月18日(土)、中央キャンパスで開催します。体育祭は1965年に第1回大会を開催し、60年続く武庫川女子大学の伝統行事です。例年2日にわたり、中央キャンパスと総合スタジアムで開催していましたが、主催する学友会(学生の自治組織)が今年度から1日に短縮することを決定。会場も中央キャンパスに集約し、スリム化をはかります。目指すのは「誰もが楽しめるスポーツの祭典」。長く続いた「本気の体育祭」から、大きく舵を切ります。

武庫川女子大学の体育祭は学生が組織する学友会の「体育祭実行委員会」が運営。1年生は授業の一環として全員参加が原則です。完成度の高いマスゲームで知られる「応援合戦」や、各学科の特色を衣装やパフォーマンスで表す「コスチューム」など見どころが多く、話題を集めてきました。とりわけ応援合戦は1967年から続く名物で、多いときは大学、短大合わせて15学科が出場し、学科対抗で演技を競いました。

また「コスチューム」は学科の特色をオリジナルの衣装と音楽で競う舞台イベントとして定着してきました。

いずれも1年生が演技を担い、上級生が指導する形で受け継がれてきましたが、年々、参加団体が減少していたうえ、コロナ禍で2020年度は体育祭自体が中止に。2021年度以降はオンラインを駆使して復活したものの、継承が途切れた影響は大きく、応援合戦も昨年の参加は2団体でした。ほかのプログラムも減少傾向にあるため、主催する学友会の学生たちが対策を検討。「2日開催は学生の負担が大きく、来場者も分散する傾向がある」として、2024

年度から一日のみの実施とし、会場も中央キャンパスだけにすることを決断しました。

今年の応援合戦は食物栄養科学部の2学科による「食栄・食創応援団」のみが出場。コスチュームは有志団体による「ステージ」に衣替えします。

一方で、「一般の人も楽しめるスポーツの祭典にしよう」と、ボーリングや早押しクイズなど、手軽なミニゲームを充実。鳴尾グラウンドで馬術部が「ポニーふれあい・餌やり体験」(10:00~14:00)をしたり、公江記念館1階で手工芸部がハンドメイド雑貨販売(9:15~16:30)を行ったり、子どもから大人まで楽しめる内容が盛りだくさんです。また、キッチンカー7台がキャンパス各所で営業し、お祭り気分を盛り上げます。

これまで1年生は「必ず参加」が原則だったスポーツ競技(ドッジボールなど)は、各クラスから一定割合で出場メンバーを募る形に変更。気軽に参加できるスポーツゲームを多く取り入れます。

今年のテーマは「Sparkling Festival~輝くプリンセス~」。体育祭実行委員長の経営学科3年、井上菜美さんは「運動の苦手な人も、一般参加の子どもたちも、誰もが身体を動かす楽しさを満喫できる一日にしたい」と話しています。

主なプログラムは下記のとおり

9:00 開会式

9:45~ 応援合戦

10:20~ オセロひっくり返しゲーム

13:00~ ドッジボールほか

14:50~ ステージ/部活動発表

16:45~ 閉会式

【お問い合わせ先】

本件についての取材のお申込みは下記までお願いいたします。

■武庫川女子大学広報室

【電話】0798-45-3533

【メール】kohos@mukogawa-u.ac.jp